

上原 彩子

ピアノ・リサイタル

2025.1.19(日)
小田原三の丸ホール
大ホール(1階席のみ)
14:00開演(13:00開場)

入場料

S席 5,000円

A席 3,000円

親子券がS席,A席ともにあります。
(保護者1枚で小学生のお子様
1名無料(三の丸ホールのみで販売))

未就学児の入場はご遠慮ください。尚、親子室が
ご利用になれます。主催者までご連絡ください。

曲目

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番

嬰ハ短調 Op.27-2「月光」

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第4番

変ホ長調 Op.7

チャイコフスキー:「四季」~12の性格的描写
Op.37bis より

1月「炉端で」、2月「謝肉祭」、6月「舟歌」、
11月「トロイカ」、12月「クリスマス」

チャイコフスキー:ドゥムカ ハ短調 Op.59

リスト:愛の夢 第3番 S.541-3

リスト:メフィスト・ワルツ第1番

「村の居酒屋での踊り」S.514

©武藤章

*やむを得ない事情により、曲目・曲順
等が変更になる場合がございます。

チケット販売所

小田原三の丸ホール(全券種をWEB、店頭にて販売) 0465-20-4152

<https://ooo-hall.jp/event/20250119.html>

ハルネ小田原街かど案内所(窓口販売のみにて販売) 0465-23-1150

チケットぴあ <https://t.pia.jp>(Pコード:280-611)

主催:Rzp LLC お問い合わせ:080-3436-8011(磯部) ryouzanpaku703@icloud.com



2002年6月21日深夜、モスクワから日本にとてつもないニュースが飛び込んで来た。

『日本人ピアニスト上原彩子さん(21歳)、モスクワで行われた「第12回チャイコフスキー国際コンクール」ピアノ部門で、女性として史上初の第一位を獲得。日本人としても、ピアノ部門での第一位は初の快挙。』

上原彩子著・ひのまどか構成『指先から、世界とつながる ~ピアノと私、これまでの歩み~』(ヤマハ、2021年)より

プロフィール

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二の各氏に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2000年3月、第5回浜松国際ピアノアカデミーに参加、ピアノアカデミーコンクールでは、アカデミー史上、初のグランプリを受賞。同年7月、シドニー国際ピアノコンクールにて第2位及びピープルズ・チョイス賞、オーストラリア人作品賞、室内楽賞、ショパン賞等各賞を受賞。2002年6月には、第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。

第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

これまでに国内外にて演奏活動を行い、2004年12月にはデュトワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDは日本人ピアニストとして初めて、EMIクラシックスと契約し、チャイコフスキーの作品を収めた「グランド・ソナタ」、フリーベック・デ・ブルゴス指揮のロンドン交響楽団との共演によるチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番及びプロコフィエフのソナタ7番等を収めた「プロコフィエフ作品集」がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「上原彩子のくるみ割り人形」「ラフマニノフ 13の前奏曲」「上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー」「デビュー20周年記念コンサート・ライブ盤」がリリースされている。

2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団と、2007年1月にはベルリン・フィル八重奏団と共演。また、2008年9-10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィントーン・キュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアーを行ない、2017年3月には、ベルリン及び日本国内4都市において、エリアフ・インバル指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。2022年にはデビュー20周年を迎えた。

東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。

オフィシャル・ホームページ：<https://www.japanarts.co.jp/artist/AyakoUEHARA>

リサイタルに寄せて

上原彩子さんを小田原三の丸ホールにお招きすることが出来、大変うれしく思っております。ちょうど2000年のシドニーオリンピックで高橋尚子さんが、マラソン初の金メダルを取ったのに匹敵して、2年後の2002年にチャイコフスキー国際コンクールにて、女性初の第一位に輝き、その後ご結婚と三人のお子様を育て、今ピアニストとしての最盛期を迎えられています。今年からベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏にも着手したところで、地方都市公演にもお出いただき、ありがたく思っております。一期一会で聴く生の演奏がどれほど素晴らしいものか、皆さまご期待ください。

Rzp LLC 代表 磯部波男

